



トピックス 6月は土砂災害防止月間です

和田小学校 砂防見学会が行われました

6月1日から6月30日までの期間は「土砂災害防止月間」です。これに合わせ防災知識の普及を目的として、小学生を対象とした「天竜川上流砂防工事現場見学会」を開催しています。

6月5日には飯田市南信濃和田小学校の4年生の皆さんによる見学会を行いました。小椋出張所長が先生になって航空写真やスライドを使って土砂災害について学習をした後、模型実験や現場体験を行いました。

現場ではバックホウの体験乗車を資格者のもと緊張した面持ちで操作を行い、土をすくってみました。その後バックホウのバケット(土をすくうところ)へ、子供たちが力を合わせてスコップで砂を入れ、バケットいっぱいにしてみました。

子供たちは生き生きとした眼で学習に参加していました。砂防工事の大切さをわかってくれたかな。

重機では簡単にできたのに～!



南アルプスの玄関口、飯田市上村「しらびそ高原」で好天のもと開山祭が行われました。

ここでは食堂や宿泊施設があり南アルプスが一望できる展望風呂があります。また日本のサンセットスポットの一つにもなっています。



しらびそ高原開山祭

第2回しらびそ高原ヒルクライム

平成20年5月18日に飯田市上村で「第2回しらびそ高原ヒルクライム大会」が開催されました。標高差1035m、全長15.1kmのコースを駆け上がるレースです。

北は山形県から南は長崎県まで700人余りの選手がエントリーする自転車レースとなりました。

今年は安田大サーカスの団長が一般参加者に混ざって健脚を競ったそうです。



見事完走された団長

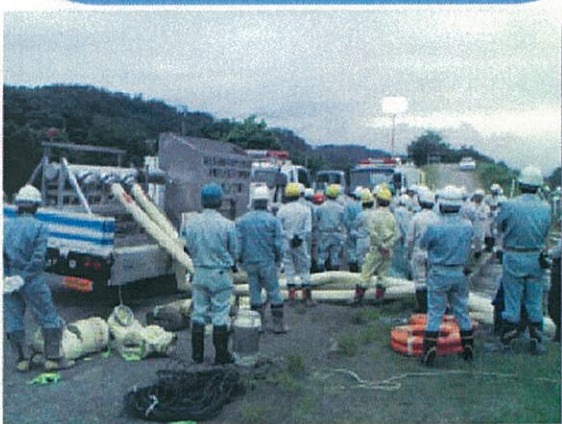


備えあれば憂いなし

平成20年6月5・6日の2日間、国土交通省が所有する緊急用災害対策車両の講習が官民合同で実施されました。

伊那での天竜川決壊や、低い土地での浸水被害はまだ記憶に新しいところですが、有事の際迅速かつ安全に対応ができるように、この地を知り尽くした地元根差した建設従事技術者が参集し取扱いの勉強をしました。

この災害対策車両には照明車、ポンプ車、衛星通信車、対策本部車があります。このうちポンプ車は25mプールの水を14分で空に出来る能力があります。



『6月7日の岩手・宮城内陸地震で被災されたみなさまへ心よりお見舞い申し上げます。』

平成19年度 天竜川水系
伊ノ木沢砂防堰堤工事
施工業者 池端工業株式会社
現場代理人 小林 真弥
監理技術者 遠山 政廣